



協 自 自
調 律 主

次代を担う若人

筑 西

久留米市立筑邦西中学校
学校だより 4-19号
令和4年11月17日
文責 校長 古賀 一英

立会演説会並びに生徒会役員選挙を実施

11月11日(金)5・6限目に、令和4年度生徒会役員立候補者立会演説会並びに生徒会役員選挙を実施しました。この生徒会役員選挙は、次の生徒会のリーダーを決める大切な選挙です。選挙運動期間中に、昇降口や校門における選挙運動、給食時にオンラインで選挙演説などを行いました。それぞれの候補者の使う言葉は違いますが、この筑邦西中学校が好きで、安心して通える学校にしたいという思いが込められているように感じました。今後の筑邦西中学校生徒会がより良い方向に進んでくれると期待しています。

この役員選挙で選ばれた1・2年各3名の生徒会役員を紹介します。

1学年役員	2学年役員
金栗 二千翔 (1年2組)	藤本 茉優 (2年1組) : 会長
喜田 柁平 (1年2組)	樋口 大臥 (2年4組) : 副会長
馬場 樹里 (1年3組)	浦川 蒼空 (2年2組) : 書記

今後、2学年より各専門委員長決めを行います。また、決まりましたらお知らせをいたします。



昇降口や校門での選挙運動

オンラインでの選挙演説

立会演説会

選挙管理委員長より

投票

記載台で記入

投票用紙の配付

選挙管理委員会の皆さん、選挙の運営ありがとうございました。

2 学年修学旅行に向けて

1 2月3日（土）～5日（月）の2泊3日の行程で、2学年の修学旅行を計画しています。修学旅行は、中学校3年間で1回だけの行事です。非日常の生活空間の中で、互いに思いやる気持ちを持ち、様々な制約の中で集団生活をしていきます。

その中で一番大切なことは、生徒たちが安全に行事に取り組み、行事をやり遂げることだと考えています。そのことが実現できるように、2学年職員一同連携を密にし取り組んでいきたいと考えています。

また、感染の拡大をたいへん心配しています。4月に実施した3学年修学旅行の時も、感染者数や病床使用率が減少傾向とはいえやはり心配な状況は続いておりましたが、各家庭の健康管理や校内でのマスク着用や換気、手洗いなどの効果もあり修学旅行を実施することができました。

しかし、昨日（15日）の久留米市の感染の報告者数は238名で4月より高い数字を示しています。報道等では、第8波が始まったとも言われており、校内の感染者数増加を大変心配しているところです。万が一、旅先で対応が必要な状況となった場合は、修学旅行説明会でお話をしたとおり、まずは家庭に連絡をさせていただき対応の相談をさせていただくこととなりますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

現在、2学年は、修学旅行実行委員が中心となり、スローガンを「変化：ここから集団へ～持っていくのはマナーとルール、お土産は最高の思い出～」として取組を進めています。計画通りに修学旅行を実施するためにも、しっかりと感染防止対策に取り組んでいきたいと考えていますので、ご理解とご協力をお願いします。



土曜授業の参観ありがとうございました

1 1月12日（土）に土曜授業を開催したところ、1限目の親子で学ぶ規範意識「SNSやメディアとの付き合い方」の講話には約70名、2限目の1・2学年の授業参観と3学年の進路説明会には200名近い保護者に参加をしていただきました。

1限目の親子で学ぶ規範意識「SNSやメディアとの付き合い方」の講話では、NPO法人 子どもとメディアの黒田可奈子様に、依存症のことや睡眠時間と学習時間の関係などについて興味深いお話をさせていただきました。現在、本校では、「スローメディアの取組」として、学習時間とメディア使用時間について調査をしています。目的は、使用のルールを親子で決める機会にして、取組を行い親子で振り返りをさせていただくことにあります。是非ご協力をお願いします。

2限目には、1・2学年は授業参観を行いました。教室の中でお子様の様子をしっかりと見ることはあまりできない環境だったことと思います。たいへん心苦しく思っているところです。また、3学年の進路説明会においても、進路選択が多様化してきており、そのため、内容が複雑になり全てを把握することは難しかったのではないかと思います。3学年職員からも伝えていたと思いますが、不明な点については遠慮せずにお尋ねいただくことが大切かと思います。また何かの機会にご感想を聞かせていただければと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

